



### 「服装のもつ意味」

校長 井上 菜穂子



梅雨明けが待たれますね、蒸し暑いような雨で寒いような日々が続いています。先日は大変お忙しい中、個人面談へのご参加ありがとうございました。有意義なお話ができただでしょうか。進級して入学しての学習の様子、生活の様子、知らなかったこと気づかなかったこと、なるほどと、教員側もいろいろな思いを共有できました。子どもたちの成長をこれからも支援してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

夏休みが目前となりました。昔とは暑さの度合いが変わってきていますので、体調管理をまずしっかりして過ごしましょう。

私がうら若い頃、「先生、どうして学校にはエアコン（クーラーと言っていたかも）つかないんですかあ」と生徒によく聞かれたものです。その度「エアコンがついたら夏休みがなくなるかもよ。エアコンと夏休みどっちがいい?」「そりゃあ夏休み!」と誰もが答え、下敷きをうちわ代わりにバタバタさせながら、汗をかきかき授業に向かっていたのを思い出します。教科の先生によっては「あおぐの禁止」の授業もあったり、下敷きはいいけど扇子やうちわを授業に持ち込むのはどうか職員室の話題になったりもしました。懐かしい思い出です。

また、勉強が嫌いなある生徒が、「就職するからもう勉強しない!」と言ったときに、「じゅあ、就職すると夏休みはせいぜい5日くらいしかもらえないから、最後の長い夏休みを存分に楽しまないかね」とある先生が答えたところ、「…やっぱ高校行く…勉強する…」と即答したという話も笑えました。

みんな大好きな長い夏休み、どう過ごすかは自分次第。元気に前向きに過ごしてください。

さて、「制服効果」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。警察官や消防士の方が制服を着ると使命感が高まるということ、われわれ市民も制服姿の彼らを凛々（りり）しく頼もしく感じますよね。皆さんも部活動の試合などで同じユニフォームに身を固めると、「さあ、がんばるぞ」という気持ちになるのを経験している人もいるでしょう。

昔の川柳に『いい着物、着れば家でもかしこまり』とありますが、着ているもので気持ちが影響を受けることを「制服効果」というそうです。

自分への影響だけでなく、周囲の人の受ける印象や人物評価も含みます。きちんとした身なりの人を「真面目そうな人だな」、だらしない服装の人に「信用できる人だろうか」と疑いの気持ちをもったり。世界の国々でも「TPO」といって時と場所と場合をわきまえた言動、服装ができない人は低い評価しか受けられません。

「人は見た目が何とか」という書籍やそれをもじったマンガ、テレビ番組が話題になったこともありますが、やはり服装、見た目はその人の重要なアイテムと言えます。

夏休みに入り、学校を離れての活動が多くなります。3年生は様々な高校へ見学に行く機会もあります。きちんとした服装、態度で出かけたいたいものです。校門を出たとたん、態度を崩したり、イヤホンをさして音楽を聴いたりしないですね。夏祭りに出かけるときも、肌をあらわにしたり、華やかなアクセサリ等で品位を落とし「軽薄そうな」印象を与えないよう、さまざまな被害にあわないよう、一般の方から見ても清潔で中学生らしい姿で出かけてほしいと思います。おうちの方にもぜひご協力をお願いいたします。

#### 学校閉庁日

8月5日（月）～16日（金）の期間は日直を置かず、対外的な業務を行わない学校閉庁日といたします。この期間中の問い合わせについては、19日以降にご連絡をお願いいたします。なお、緊急の場合のみ、横浜市教育委員会北部学校教育事務所指導主事室944-5978へ、おかけください。